

「多機能事業所しっぴ 児童発達支援センターひろば」  
従業員による自己評価

アンケート実施集計機関:一般社団法人発達支援協会第三者評価事業部

アンケート実施期間 :2026/1/7~1/23

回答総数 12 回答率 80.0%(12/15)

集計結果は以下のとおりです。

順に、No.、設問内容、回答数、%と「工夫している点、課題や改善すべき点など」コメントを表しています。

ただし、%については、重複・不回答のため合計が100%にならないケースがあります。

コメント等の表記は、回答そのまま加筆削除等添削修正は敢えてしておりません。

Q1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。

はい 12 100.00%

いいえ 0 0.00%

・活動によって部屋を分けたり、児童の特性に合わせて子どものタイミングで部屋を分けたりできている

Q2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。

はい 10 83.33%

いいえ 1 8.33%

・マンツーマンが必要な子どもがいる場合は法的な配置数以上に配置してもらいたい。

・職員が少ない時は様子を見てヘルプを頼むかを話し合い決める

Q3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特

はい 10 83.33%

いいえ 2 16.67%

・バリアフリーではない。午睡部屋が無く、隣室の物音、声など騒音がうるさい。

・発達年齢や特性、月齢など お子さんの障害状況に合わせてわかりやすい支援につなげ、環境設定してい

Q4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間とな

はい 10 83.33%

いいえ 2 16.67%

・細かいおもちゃが多過ぎ、子どもも何処に片付けたら良いか分かりにくい。

・センターとしての広さもあり、心地よい遊びや活動できるよう室内外の環境整備をしている。

Q5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。

はい 11 91.67%

いいえ 1 8.33%

・認めているが、環境がない為、本来使用しない事務室など使うことになる。

・特性やその日のコンディションなど状況に応じて対応している。

- Q6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。
- |     |    |        |
|-----|----|--------|
| はい  | 10 | 83.33% |
| いいえ | 1  | 8.33%  |
- ・職員全員ではない
- Q7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- Q8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- Q9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- Q10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- ・月例会議や研修を通して職員間の意識が高まるように配慮されている。
- Q11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- Q12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- Q13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- Q14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。
- |     |   |        |
|-----|---|--------|
| はい  | 9 | 75.00% |
| いいえ | 1 | 8.33%  |
- ・大事なところは共有されている
- ・会議の中で、対象児童の課題や目標を共有している

- Q15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。
- |     |   |        |
|-----|---|--------|
| はい  | 9 | 75.00% |
| いいえ | 3 | 25.00% |
- Q16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。
- |     |    |        |
|-----|----|--------|
| はい  | 11 | 91.67% |
| いいえ | 2  | 16.67% |
- Q17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。
- |     |   |        |
|-----|---|--------|
| はい  | 9 | 75.00% |
| いいえ | 3 | 25.00% |
- ・基本子ども主体に活動を進めているが、個性に合わせてグループ化し活動内容を決めて日々共有できている
- Q18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- Q19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- Q20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。
- |     |   |        |
|-----|---|--------|
| はい  | 8 | 66.67% |
| いいえ | 3 | 25.00% |
- ・朝の打ち合わせができると良い
  - ・午前中の予定は話しているが、一部の職員である
- Q21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。
- |     |   |        |
|-----|---|--------|
| はい  | 5 | 41.67% |
| いいえ | 6 | 50.00% |
- ・退勤時間がまちまちなので難しい
  - ・退勤時間がバラバラなので、会議のときに共有している。
  - ・休憩中などには、話をしている時もある

Q22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。

はい	7	58.33%
いいえ	5	41.67%

Q23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。

はい	12	100.00%
いいえ	0	0.00%

Q24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。

はい	12	100.00%
いいえ	0	0.00%

Q25 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。

はい	12	100.00%
いいえ	0	0.00%

Q26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。

はい	11	91.67%
いいえ	1	8.33%

・保育所等訪問支援を通して、園や他職種連携を図っている。

Q27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。

はい	12	100.00%
いいえ	0	0.00%

Q28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。

はい	12	100.00%
いいえ	0	0.00%

Q29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。

はい	12	100.00%
いいえ	0	0.00%

- Q30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。
- |     |    |        |
|-----|----|--------|
| はい  | 11 | 91.67% |
| いいえ | 1  | 8.33%  |
- Q31 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- ・近隣の保育園と交流し、触れ合う機会を設けている。
  - ・地域の保育園との交流日を設けて実施された。
- Q32 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- Q33 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。
- |     |   |        |
|-----|---|--------|
| はい  | 9 | 75.00% |
| いいえ | 3 | 25.00% |
- ・参加希望者を募った形で家族支援研修が定期的に行われている
- Q34 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。
- |     |    |        |
|-----|----|--------|
| はい  | 11 | 91.67% |
| いいえ | 1  | 8.33%  |
- Q35 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- Q36 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |
- Q37 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。
- |     |    |         |
|-----|----|---------|
| はい  | 12 | 100.00% |
| いいえ | 0  | 0.00%   |

Q38 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。

はい 10 83.33%

いいえ 2 16.67%

・イベントや保護者向けの研修や交流をもてる企画など行っている。

Q39 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

はい 12 100.00%

いいえ 0 0.00%

Q40 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。

はい 11 91.67%

いいえ 0 0.00%

・良く分かりません

Q41 個人情報の取扱いに十分留意しているか。

はい 12 100.00%

いいえ 0 0.00%

Q42 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。

はい 12 100.00%

いいえ 0 0.00%

Q43 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。

はい 11 78.57%

いいえ 0 0.00%

・地域向けに園庭解放を定期開催。地域のイベント、バザーなど企画、参加を行う。

・バザー等の開催などで周知活動を広めていく

Q44 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。

はい 12 100.00%

いいえ 0 0.00%

・研修を実施して、早急な連絡や対応を行って周知を徹底している。

Q45 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。

はい 12 100.00%

いいえ 0 0.00%

・避難訓練、防災訓練、引き取り訓練など定期的に実施している。

Q46 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。

はい 12 100.00%

いいえ 0 0.00%

Q47 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。

はい 12 100.00%

いいえ 0 0.00%

Q48 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。

はい 12 100.00%

いいえ 0 0.00%

・防災、AED訓練など講習や研修を定期的に実施。

Q49 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。

はい 11 91.67%

いいえ 1 8.33%

・ヒヤリハットの周知

Q50 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。

はい 11 91.67%

いいえ 1 8.33%

Q51 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。

はい 12 100.00%

いいえ 0 0.00%

Q52 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。

はい 12 100.00%

いいえ 0 0.00%

Q53 今までの項目で書ききれなかったことや、設問に関連のないご意見があればご記入ください。

・園庭整備が不安

























































J;